

「一人でも多くの人を、笑顔に。」

医療法人重仁会
介護老人保健施設

ナーシングヴィラ大谷地

厚別区社会福祉協議会は区内の地域福祉の推進を図るため、多くの施設・事業所・団体等のご協力をいただきながら事業を進めています。「シリーズ 正会員紹介」では、正会員として厚別区社会福祉協議会を支えていただいている皆さんをご紹介します。

第4弾は、「超強化型老健」として、医療や介護が必要となった高齢者が在宅生活へ戻れるようにするためのサポートを、法人全体で取り組んでいる介護老人保健施設 ナーシングヴィラ大谷地です。施設の母体となる医療法人重仁会は、昭和46年に開設した大谷地病院から始まり、医療だけでなく介護分野でも老人保健施設、グループホーム、サービス付き高齢者住宅などを運営し、地域が求めるサービスを医療、福祉の両面で提供しています。

—「信頼と真心」法人の理念

この理念のもと、「一人でも多くの人を、笑顔に」しようと、職員は日々、利用者に向き合っています。この「笑顔に」は、利用者やその家族だけでなく、職員自身も笑顔になることを目指しています。施設では様々な職種の職員が働いています。それぞれの役割は異なりますが、情報を共有すること、カンファレンス（検討会議）で一緒に考えていくこと、毎月行われる勉強会でともに研鑽し合うことを通して、安心して仕事に打ち込める環境を整えています。

介護の人材不足が叫ばれる中、安心して働ける場所の提供、そして資格や経験だけでなく意欲を評価することで、働く仲間を増やすことを目指しています。令和5年度からは法人内で介護の資格を取れるような仕組みもできました。

—隣接する病院があるという強み

施設の敷地内には、大谷地病院があります。万が一の急病に際しては、医師、看護師が24時間対応できる体制があります。疾患があっても薬の管理ができ、疾病を早期に発見することもできます。また、大谷地病院が精神科を専門としていることも、大きな強みと

なります。認知症の高齢者が増えている中、専門的に認知症を診断し、治療できることは、介護上の支援でも重要です。そして、病院には「認知症認定看護師」が4名いるので、その看護師から職員は、適切な対応方法を専門的に学び、実践しているのです。

—在宅へ戻るという目標をチームで取り組む

老人保健施設は、病院と住まいの中間施設として位置づけられ、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、在宅生活への復帰を目指すことが大きな役割となっています。

まず、入所されてから2週間以内にどのように介護していくかの方針をたてていきます。この方針は定期的に、そして状況の変化に応じて見直していきます。利用者との個別の関わりを重視し、介護職員は1人で5人の利用者しか担当しないこととしています。相談員は家族との信頼を構築し、介護現場と家族をつなぐ立場となり、また、在宅復帰に向けて必要なサービスを提案するなど、家族が不安にならないような支援をしていきます。リハビリの専門職は、在宅へ帰るための個別のリハビリだけでなく、退所後の環境整備にも対応しています。

利用者本人の意欲、家族の思いを大切にしながら、

職員は一つのチームとなって最後まで関わり、在宅生活への復帰という一つのゴールを目指していきます。

—社会へ門戸を広げる

施設では、「補導委託先」という役割も担っています。「補導委託」とは、家庭裁判所が最終的な処分を決める前に、民間のボランティアに、非行のあった少年をしばらくの間預け、生活指導をしてもらうという制度です。ここで少年を預かるのが「補導委託先」です。平成8年から少年たちを預かり、施設ボランティアとして間接的な業務を経験してもらっています。



支援相談員 山本 雅之さん | 介護支援専門員 西田 弘美さん | 支援相談員 山本 隆文さん | リハビリ部長 直江 有洋さん

事務長 大泉 和聖さん | 施設長 鈴木 康之さん | 看護師長 中川 和世さん

また、地域に開かれた施設にするひとつの手段として、ボランティアの受け入れも行っています。コロナ禍で活動する方は減ってしまいましたが、もっと増やしていきたいと募集をしています。

社会から、地域から、施設のことを知ってもらい、そして気軽に頼ってもらえる存在となり、私たちと関わる方を、一人でも多く笑顔にしていきたいと考えています。

ナーシングヴィラ大谷地 ボランティア募集

ボランティアをする側も ボランティアをもらう側も 笑顔あふれる時間を 共有できたらと思っています!

聞きたくなる手伝い!
入所者様と関わることが 恥ずかしいと思われたら、 少しでも施設に溶け込んで みませんか?
↓
シーツ交換・車いす清掃など

入所者様との関わり!
入所者様と直接関わって 笑顔あふれる時間を ゆっくりと共有して みませんか?
↓
お話し相手・得意な相手など

レクリエーション活動!
ボランティア様の得意 とする活動を入所者様と 一緒に行っていただけ ませんか?
↓
音楽・朗読・折り紙など

～まずはご相談ください～
医療法人重仁会
介護老人保健施設
ナーシングヴィラ大谷地
支援相談員
直通電話 892-3788

ナーシングヴィラ大谷地
電話：892-3737
住所：札幌市厚別区大谷地東5丁目7-10